

(専門分野 I)

授業科目	日常生活の援助技術Ⅱ	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1. 清潔の意義を理解し、安全・安楽に身体の清潔を保持する技術を習得する。 2. 衣生活の意義を理解し、安全・安楽に衣服を整える技術を習得する。			時間数	
				30	
				学年	
				1	
				時期	
					第1学期
回数	主 題	学習内容		授業方法	講師
1	清潔・衣生活の意義	1.皮膚・粘膜の構造と機能 2.清潔・衣生活の意義 3.援助を受ける対象の心理		講義	教員
2	清潔援助の種類とアセスメント	1.身体各部の清潔方法 2.清潔・衣生活の「こた」に関する観察の視点 3.援助方法選択のための観察の視点		講義	教員
3	健康障害に応じた衣生活	1.病衣の特徴と選択 2.寝衣交換の援助の原則と方法		講義	教員
4	入浴・シャワー浴・清拭	1.清潔の援助の基本原則 2.入浴・シャワー浴・清拭の方法と留意点		講義	教員
5・6	全身清拭と寝衣交換の実際	1.臥床患者の全身清拭・寝衣交換の実際		演習	教員
7	部分浴	1.手浴の方法と留意点 2.足浴の方法と留意点		講義	教員
8	足浴の実際	1.臥床患者の足浴の援助		演習	教員
9	洗髪	1.洗髪の方法と留意点		講義	教員
10・11	洗髪の実際	1.臥床患者の洗髪の実際		演習	教員
12	身だしなみを整える援助と口腔ケア	1.身だしなみを整える援助 洗面・整容・爪切り 2.口腔ケアの方法と留意点		講義	教員
13	口腔ケアの実際	1.臥床患者の口腔ケアの実際		演習	教員

14	陰部洗浄の方法	1.陰部洗浄の意義と方法 2.陰部洗浄の実際	講義 演示	教員
15	評価	筆記試験		
評価 方法	筆記試験 50点 技術試験 50点	テキ スト	系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 看護がみえる vol.①基礎看護技術	